



2020年6月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年11月6日

上場会社名 協立電機株式会社

上場取引所 東

コード番号 6874 URL <http://www.kdwan.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西 信之

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 平井 伸太郎

TEL 054-288-8899

四半期報告書提出予定日 2019年11月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年6月期第1四半期の連結業績(2019年7月1日～2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年6月期第1四半期	7,598	6.0	316	8.7	333	9.1	167	24.8
2019年6月期第1四半期	8,079	10.6	347	27.5	367	2.4	222	15.2

(注) 包括利益 2020年6月期第1四半期 182百万円 (28.9%) 2019年6月期第1四半期 256百万円 (2.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年6月期第1四半期	41.56	
2019年6月期第1四半期	55.24	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年6月期第1四半期	23,265	12,247	50.4
2019年6月期	23,337	12,311	50.5

(参考) 自己資本 2020年6月期第1四半期 11,720百万円 2019年6月期 11,795百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年6月期		0.00		60.00	60.00
2020年6月期					
2020年6月期(予想)		0.00		55.00	55.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年6月期の連結業績予想(2019年7月1日～2020年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	34,900	2.3	2,220	2.1	2,300	2.1	1,420	2.1	352.85

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年6月期1Q	4,369,200 株	2019年6月期	4,369,200 株
期末自己株式数	2020年6月期1Q	344,883 株	2019年6月期	344,821 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年6月期1Q	4,024,358 株	2019年6月期1Q	4,024,440 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、企業収益や雇用環境の改善が続いているものの、米中貿易摩擦や欧州における不安定な政治情勢を背景に依然として先行きが不透明な状況で推移いたしました。

当社グループとしましては、コアビジネスであるIoTとFA (Factory Automation) の融合領域であるインテリジェントFA技術において、イノベーションの活性化が続いていること、また労働力不足が深刻化する環境下で省力化投資への関心の高まりからロボットに対する需要拡大等、当社グループには引き続き非常に強い追い風が吹いております。合わせて、海外で発生する新規需要を15年以上も前から整備・拡大してきた海外ネットワークを活かした海外ビジネスも堅調に推移しております。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は75億98百万円（前年同四半期比6.0%の減）となり、損益面としましては営業利益が3億16百万円（同8.7%の減）、経常利益が3億33百万円（同9.1%の減）、親会社株主に帰属する四半期純利益が1億67百万円（同24.8%の減）となりました。

なお、当社グループのセグメント別概況は次のとおりです。

<インテリジェントFAシステム事業>

インテリジェントFAシステム事業では、受注範囲の拡大等から短期間による収益については時期的な前後を伴うことがあるものの足元の受注状況は堅調に推移しており、IoTを活用した設備投資の増大により各種検査装置が、労働力不足を起因とする省力化投資が引き続き好調であり、これに加え3年前から開始した水質検査ビジネスが堅調に推移していること等により、地合としては順調に推移しています。

以上の結果、インテリジェントFAシステム事業の当第1四半期連結累計期間における売上高は23億57百万円（前年同四半期比10.7%の減）、営業利益は1億8百万円（同0.4%の減）となりました。

<IT制御・科学測定事業>

当事業のうちIT制御は主として製造業の合理化・研究開発の自動化等を目的とした設備投資の対象であるため、比較的景況の影響を受け易い傾向にあります。一方、当事業でも科学測定事業は科学分析・計測機器等に代表される企業の新製品開発を目的とする部門や品質管理部門を対象とするため、景気の動向に左右されにくく安定的な分野であります。当第1四半期連結累計期間においては、同一の業種でも各社毎に景況感は大きく異なるものの、全般的な景況感がピークを迎えた感もあり、加えて投資意欲がまだまだ健在な輸送機業界の牽引が当該期間中は若干低調に推移したことから前年同期に比べ減収・減益となりました。

以上の結果、IT制御・科学測定事業の当第1四半期連結累計期間における売上高は52億29百万円（前年同四半期比3.7%の減）、営業利益は2億85百万円（同10.2%の減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における資産の合計額は232億65百万円で、前連結会計年度末に比べ71百万円の減少となりました。これは主として商品及び製品、仕掛品、原材料等のたな卸資産が増加した一方、現金及び預金、受取手形及び売掛金と電子記録債権を合わせた売上債権が減少したこと等によるものであります。

負債につきましては、負債の合計額が110億17百万円で、前連結会計年度末に比べ7百万円の減少となりました。これは主として支払手形及び買掛金と電子記録債務を合わせた仕入債務が増加した一方、未払法人税等が減少したこと等によるものであります。

純資産につきましては、純資産の合計額が122億47百万円で、前連結会計年度末に比べて64百万円の減少となりました。これは主として配当金の支払い等により利益剰余金が減少したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

本資料に記載されております業績予想につきましては、2019年8月8日に公表いたしました予想数値から変更ありません。なお、業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成されたものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,715,358	2,461,575
受取手形及び売掛金	9,592,564	9,747,586
電子記録債権	2,415,475	1,706,399
商品及び製品	375,749	555,157
仕掛品	326,915	659,920
原材料	551,970	700,199
その他	252,873	326,505
貸倒引当金	△179,748	△180,871
流動資産合計	16,051,159	15,976,472
固定資産		
有形固定資産		
土地	3,932,360	3,932,360
その他(純額)	1,117,702	1,107,523
有形固定資産合計	5,050,062	5,039,883
無形固定資産		
	99,419	100,518
投資その他の資産		
投資有価証券	1,608,455	1,615,263
その他	714,306	721,731
貸倒引当金	△186,336	△188,090
投資その他の資産合計	2,136,424	2,148,904
固定資産合計	7,285,907	7,289,306
資産合計	23,337,067	23,265,778
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,304,604	6,750,385
電子記録債務	1,272,099	1,092,824
1年内返済予定の長期借入金	600,000	400,000
未払法人税等	403,893	140,314
賞与引当金	158,356	323,450
役員賞与引当金	40,300	-
その他	684,322	549,779
流動負債合計	9,463,575	9,256,754
固定負債		
長期借入金	1,100,000	1,300,000
退職給付に係る負債	374,192	376,787
その他	87,485	84,458
固定負債合計	1,561,677	1,761,245
負債合計	11,025,253	11,017,999

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,441,440	1,441,440
資本剰余金	1,872,079	1,872,079
利益剰余金	8,710,895	8,636,676
自己株式	△424,422	△424,565
株主資本合計	11,599,991	11,525,630
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	195,699	195,167
その他の包括利益累計額合計	195,699	195,167
非支配株主持分	516,123	526,981
純資産合計	12,311,814	12,247,779
負債純資産合計	23,337,067	23,265,778

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年7月1日 至2018年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年7月1日 至2019年9月30日)
売上高	8,079,776	7,598,781
売上原価	6,762,944	6,316,938
売上総利益	1,316,832	1,281,843
販売費及び一般管理費	969,756	965,134
営業利益	347,076	316,709
営業外収益		
受取利息	1,108	923
受取配当金	1,356	1,726
仕入割引	9,033	10,318
為替差益	9,015	2,495
雑収入	5,699	3,850
営業外収益合計	26,213	19,314
営業外費用		
支払利息	1,537	1,046
売上割引	1,076	1,032
雑損失	3,500	-
営業外費用合計	6,113	2,079
経常利益	367,176	333,945
特別利益		
固定資産売却益	64	46
投資有価証券売却益	27,032	-
保険解約返戻金	11,888	-
特別利益合計	38,985	46
特別損失		
固定資産除却損	0	158
特別損失合計	0	158
税金等調整前四半期純利益	406,161	333,833
法人税等	165,649	153,503
四半期純利益	240,512	180,329
非支配株主に帰属する四半期純利益	18,183	13,085
親会社株主に帰属する四半期純利益	222,328	167,244

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年7月1日 至2018年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年7月1日 至2019年9月30日)
四半期純利益	240,512	180,329
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	15,635	1,871
その他の包括利益合計	15,635	1,871
四半期包括利益	256,147	182,200
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	241,240	166,712
非支配株主に係る四半期包括利益	14,907	15,487

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(セグメント情報等)

前第1四半期連結累計期間(自 2018年7月1日 至 2018年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他	合計
	インテリジェントFAシステム事業	IT制御・科学測定事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,640,174	5,428,977	8,069,151	10,624	8,079,776
セグメント間の内部売上高又は振替高	143,562	118,380	261,942	17,292	279,234
計	2,783,736	5,547,357	8,331,093	27,917	8,359,010
セグメント利益	108,427	317,555	425,982	23,879	449,862

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸等を含んでおります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	425,982
「その他」の区分の利益	23,879
全社費用(注)	△102,786
四半期連結損益計算書の営業利益	347,076

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自 2019年7月1日 至 2019年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他	合計
	インテリジェントFAシステム事業	IT制御・科学測定事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,357,592	5,229,940	7,587,532	11,249	7,598,781
セグメント間の内部売上高又は振替高	72,577	134,660	207,237	17,539	224,777
計	2,430,170	5,364,600	7,794,770	28,788	7,823,559
セグメント利益	108,002	285,220	393,222	22,806	416,028

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸等を含んでおります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	393,222
「その他」の区分の利益	22,806
全社費用(注)	△99,319
四半期連結損益計算書の営業利益	316,709

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。